

# 取扱説明書



## 液晶モニター KWIN-4K32BH

v 1.0.20191210

### 《本紙について》

本紙に掲載された内容は製品及びバージョンによって変更される場合がございます。

記載事項は正確を期すべく細心のチェックが行われていますが、内容の正確性については保証致しかねます。

当社は予告無しに内容を変更する権利を有します。

また、本紙内には本製品に付属しない製品の画像や用語も表記されている可能性がございます。

付属品については本紙やパッケージの付属品欄等に記載のあるもののみとなります。

他社登録商標・商標をはじめ、本紙に記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

このたびは液晶モニターKWIN-4K32BHをお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用になる前にこのマニュアルを十分お読みになり、本機の多様な機能をお楽しみください。

本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害や財産への損害を未然に防止するため、本機のマニュアルの内容を是非よく理解しお読みください。

本機の使用中の、データ損失等の補償については責任を負いかねます。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても補償について責任を負いかねます。予めご了承ください。

本機のソフト面、ハード面、マニュアルは改善の為、予告なく変更する場合があります。

本マニュアルに関する著作権等の知的財産権について、各会社、組織に帰属します。

#### 保証書に関するお願い

● 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、大切に保管してください。

● 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。

保証期間中でも有料修理になる場合があります。

当社製品のご注文・お取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

<恵安 株式会社>

商品のご注文 [info@keian.co.jp](mailto:info@keian.co.jp)

サポートセンター

メール：[support@keian.co.jp](mailto:support@keian.co.jp)

FAX：03-3980-5327

製品情報についてはホームページでご覧いただけます。[www.keian.co.jp](http://www.keian.co.jp)

本製品は一般家庭での使用を目的として製造された、民生用の製品です。

液晶パネルは、精密な技術によって製造しているため、その特性として、液晶パネル内に点灯しない画素(画素欠け：黒点)や、いつも点灯する画素(常時点灯:輝点)が存在する場合がありますが、製品の故障ではありません。

#### 付属品の確認

パッケージの中に以下のものがすべてそろっている事をご確認ください。

○モニタ一本体	.....	1台
○スタンド一式	.....	1セット
○HDMI ケーブル	.....	1本
○専用アダプター (ケーブルセット)	.....	1セット
○取扱説明書	.....	1冊
○保証書	.....	1枚
○専用リモコン	.....	1個
○リモコン用電池	.....	1セット

## 安全にお使いいただくために

お客様への危害や損害を防止するために使用する前に下記の内容をよくお読みになり、製品を正しくお使いください。

### 警告事項

- 本製品を落下、転倒の恐れがある不安定な場所に設置しないでください。

- ケガや本製品及びその他設備の破損の原因になります。

- 濡れた手で絶対に電源プラグ、本体、アダプターに触れないでください。

- 感電の原因になります。

- 雪、雨などが降る屋外や海岸などでの使用を禁じます。

- 床を水で拭く際はアダプターが濡れないように注意してください。

- 油、煙、湿気の多い場所また水(雨水など)が飛び散る場所には設置しないでください。

- 内部に異物が入った場合、故障、感電、火災の原因になります。

- 本製品が水分にさらされた場合は、直ちに電源プラグを抜いてください。

- 電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、重いもので押さえたりしないでください。

- 感電、火災の原因になります。

- 幼児の手の届かない所に設置してください。

- 幼児が遊んでいるときに接触すると、落下してけがをする恐れがあります。

- 壁掛けの際は十分注意して作業を行ってください。

- モニターと取付金具の総重量を恒久的に保持できる、強度のある場所を選んでください。取付金具はVESA規格に準拠し、モニターを支えるのに十分な市販のものを、必ず使用してください。

- 製品に箸、針金、キリ、シャープペンシル、ナイフなどの金属や紙、マッチなどの引火性の強い物質を挿入しないでください。

- 感電、火災の原因になります。

- 異物が挿入したことが確認された場合は、必ず電源を切ってサポートセンターにご連絡ください。

- お客様の任意で分離、分解、修理、改造を絶対にしないでください。

- 動作のトラブルおよび電源が入らない場合は、下記のご確認を御願いします。

・アダプターおよび電源ケーブルが、本体及びコンセントプラグに接続されている。

・本体の電源が入っている。

・映像を出力する側の電源がはいっており、設定ができている。

それでも問題が解決されない場合にはサポートセンターにご連絡ください。

- 製品から異常な音や焦げ臭いにおい、煙が発生したら直ちに電源プラグをはずし、サポートセンターにご連絡ください。

- 必ず同梱されているAC電源アダプターをご使用ください。

- AC電源アダプターは当社製品専用ですので、他社製品に使用しないでください。

## 注意事項

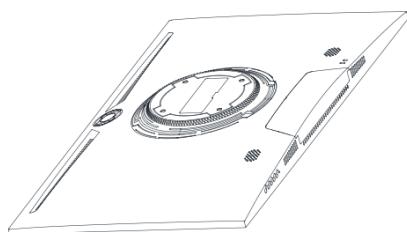
- 損傷した電源プラグや熱くなったコンセントは使用せず、電源プラグは内側までしっかりと差し込んでください。
- 製品を移動する場合には、必ず電源を切って電源プラグをコンセントからはずしてください。  
また別の機器との配線など、外部の接続コードをはずしたことを確認した上で移動してください。  
- 電源コードをはずさない状態で移動した場合、コードが損傷して火災、感電の原因になります。
- 電源コードをストーブ、温風器などの発熱器具の近くに置かないように注意してください。  
- 電源コードの PVC 被覆が溶けて火災、感電の原因になります。
- 電源アダプターをコンセントに差し込むと火花が散ることがあります。これは異常ではなく、通電しているコンセントに電化製品を接続すると発生する現象です。
- 温度が異常に低い場所(摂氏 0°C以下)や直射日光の当たる車輌の中などに設置しないでください。  
- 長時間高温や直射日光に当たると、機器の変形や性能低下の原因になることがあります。
- 落雷時には電源プラグをはずしてください。感電、火災の原因になります、
- 電源プラグをはずす際はプラグのつまみをしっかりと握り、ゆっくりはずしてください。  
- 電源コードを引っ張ると、電源の切断により、電源がつかなくなったり、火災の原因になります。
- 掃除の際には必ず電源コードをはずし、乾燥した柔らかい布で拭いてください。  
- 変色のおそれがありますので、ワックス、ベンジン、アルコール、シンナー、殺虫剤、芳香剤、潤滑剤、洗浄剤などの化学薬品は使用しないでください。
- 製品および製品箱などを投げたり落としたりしないでください。また製品箱の上には他の重い物を置かないでください。  
- LCD および本体のケースが破損することがあります。
- アンテナや電気コード等の近くに設置しないでください。無線周波数などと干渉し本機またはその他機器に悪影響を及ぼす場合があります。
- LCD 画面に指を強く押し付けたりしないでください。残像が生じる場合があります。
- 画面に赤、緑、または青色の点が表示される場合があります。これは製造上の特性によるもので、製品の性能には影響しません
- 画面の焼け付きの原因となりますので、長時間同じ画面を連続で表示しないでください。
- 使用中に製品が破損した場合には、製品の電源を切り、電源プラグをはずしてサポートセンターにご連絡ください。
- 長期間使用しない場合には電源プラグをはずし、製品箱の中に保管してください。  
- ほこりがたまると発熱、発火、絶縁、劣化により感電、漏電、火災の原因になることがあります。

## 台座取り付け

注意：モニター画面が傷つかないよう十分注意し取り付けを行ってください。

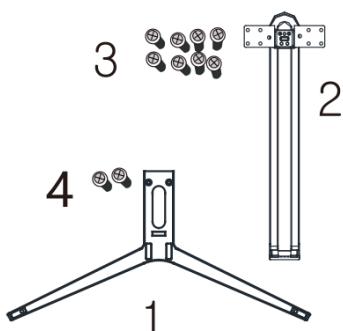
1. 机など広い平面にタオルやブランケットなど柔らかい布などを敷き、十分な作業領域を確保してください。
2. モニター本体とスタンドパーツ 2 種、スタンド組み立て用ネジを製品外箱から取り出します。  
ネジは、スタンド底部固定用小サイズ 2 本とスタンド支柱部固定用大サイズ 8 本が含まれます。

(1)



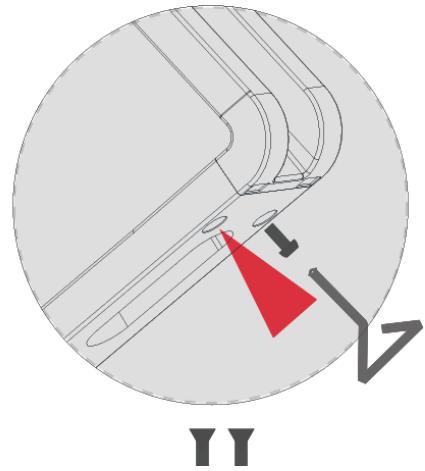
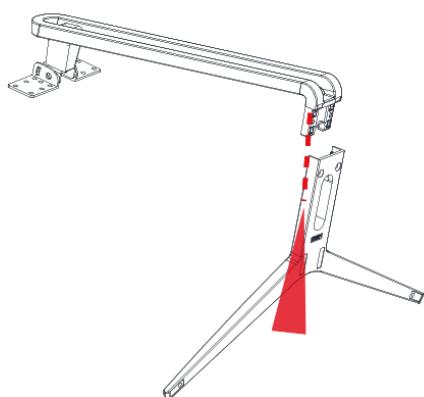
モニター本体

(2)

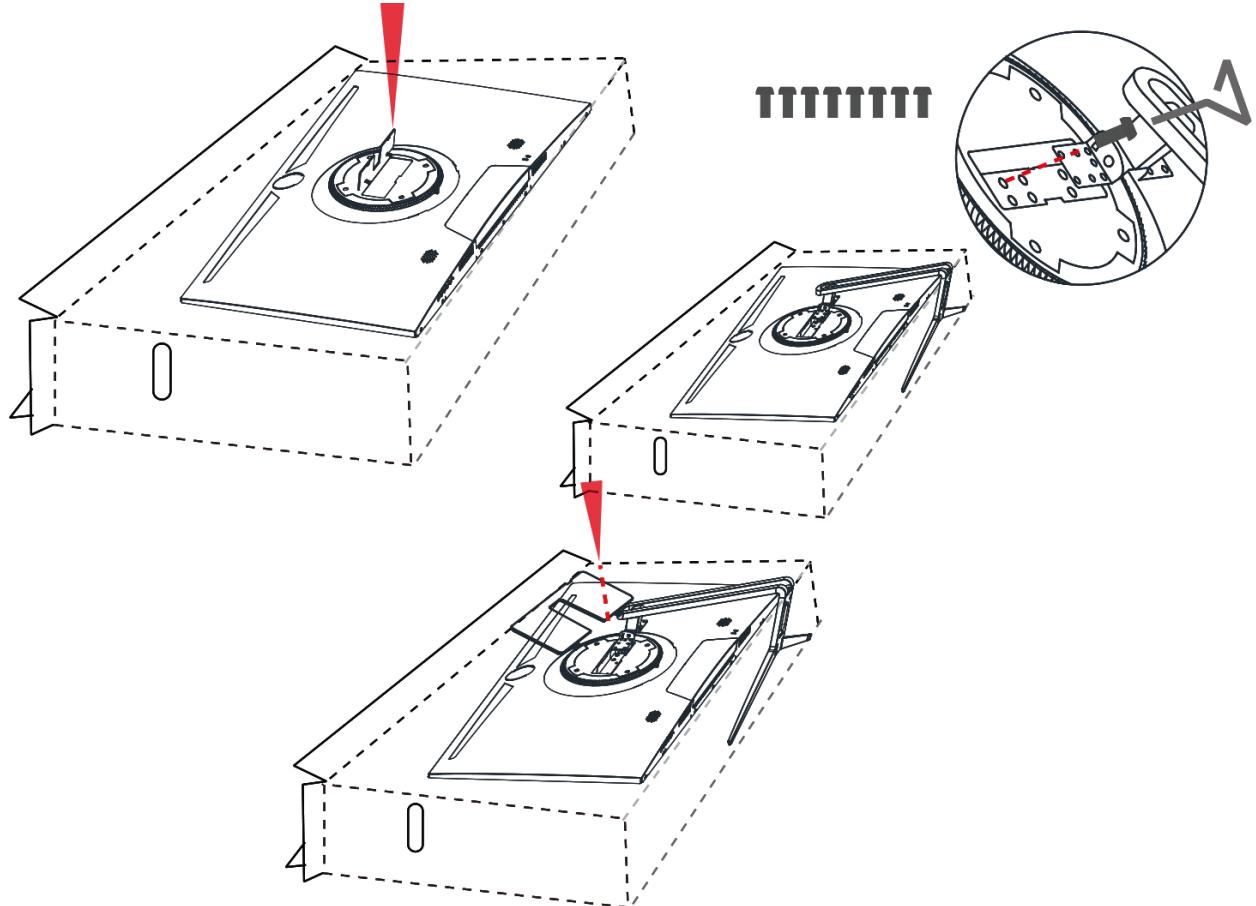


スタンド一式

3. ドライバーで下記の図のように小サイズネジ 2 本を使用してスタンドを組み立てます。



4. スタンドをモニター本体裏側へ下記の図のように合わせ、大サイズネジ 8 本で固定します。  
(スタンド固定部のカバーがはめられている場合は、一度取り外してスタンド固定後に再度装着します。)

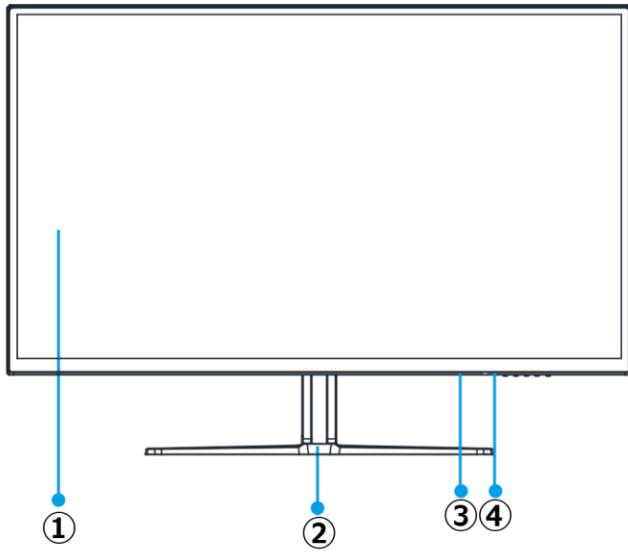


5. 取り付け後、きちんとスタンドが固定されているか確認します。その後、取付部にカバーを取り付けます
6. モニターと接続機器の電源コードを抜いている状態であることを確認します。
7. モニターに電源コードと HDMI ケーブルを接続し、HDMI ケーブルのもう片方を接続機器に接続します。
8. モニターと接続機器をそれぞれコンセントなどの電源に接続します。
9. モニターと接続機器の電源を入れます。
- モニターと接続機器の電源を入れても映像が表示されない場合は、下記をご確認ください。
    - モニターと接続機器の入出力設定が合っている。
    - 電源コードのアース線が接続されている。

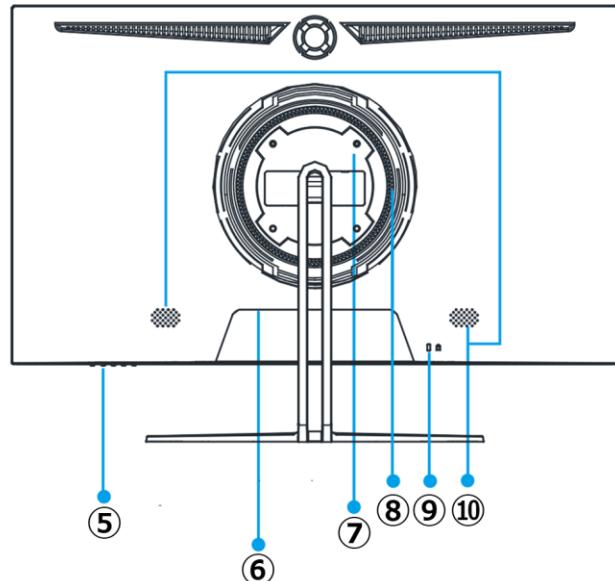
## 各部名称説明・入出力端子



**前面**

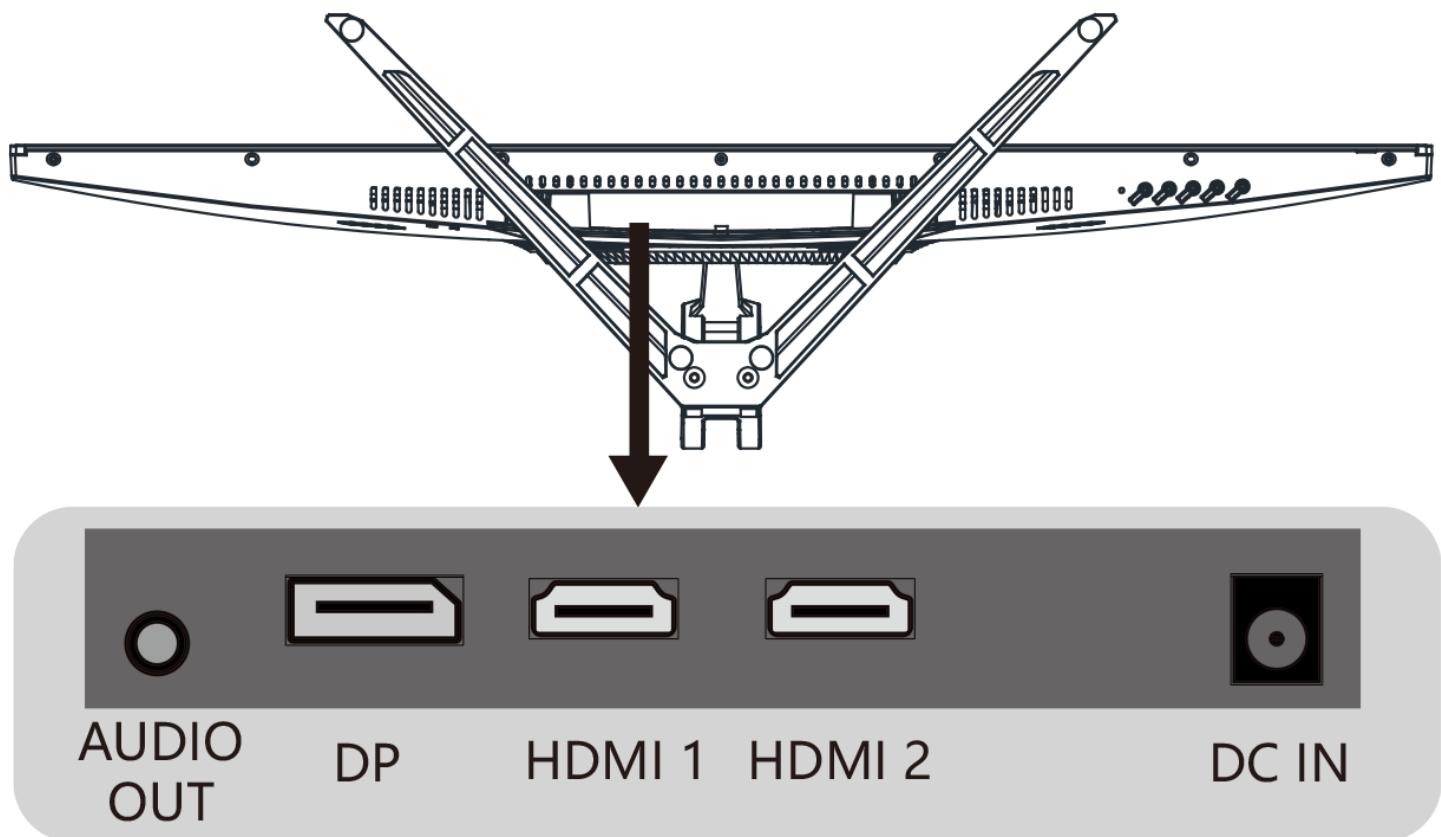


**背面**



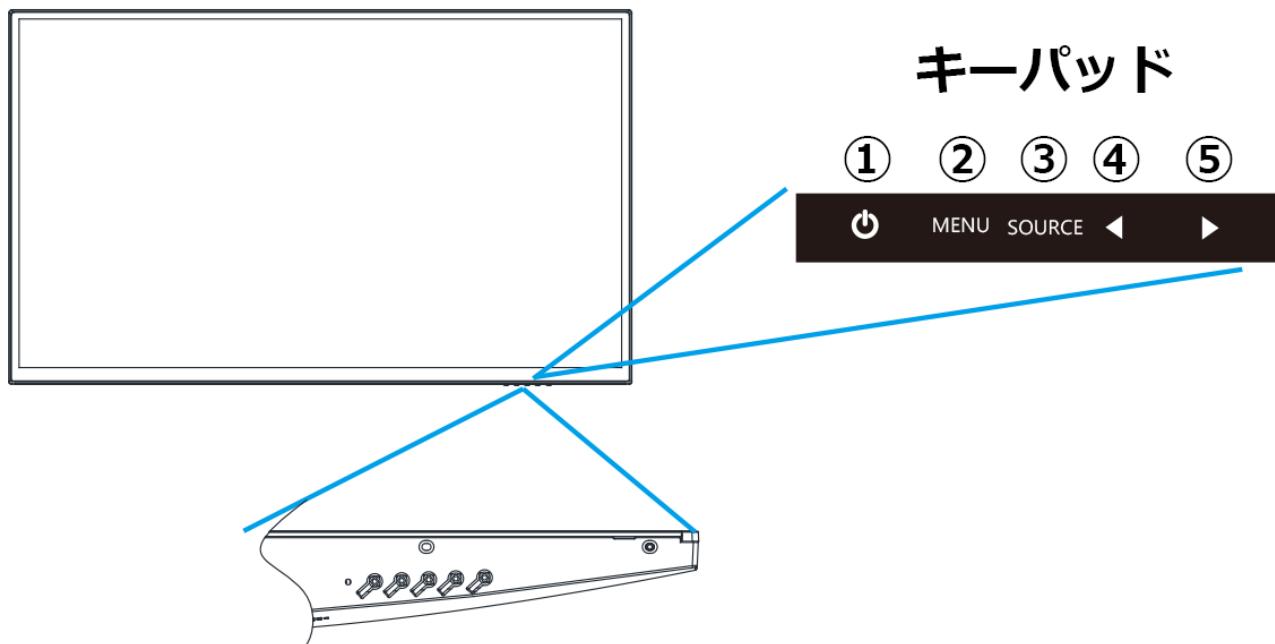
①	モニタースクリーン	接続された機器の入力映像を表示します。
②	スタンド	スタンド部が下側になるよう、机などの平らな場所に設置してください。
③	リモコン受光部	リモコンを使用する際は、この受光部カバーへ向けてご使用ください。
④	インジケーターランプ	本製品の電源状態を表示します。 信号受信時は青点灯、スタンバイ状態時は赤点灯、OFF 時は消灯します。
⑤	キーパッド	モニターの操作に使用します。詳細はキーパッド説明ページにて解説します。
⑥	入出力ポート	アダプターや HDMI ケーブルなどの接続に使用します。詳細は後述します。
⑦	VESA 用ネジ穴	VESA 規格 (100mm×100mm ネジサイズ : M4x10mm) に対応した固定器具などの固定に使用が可能です。
⑧	イルミネーションリング	映像受信時に発光します。表示される色は自動で変化していきます。
⑨	セキュリティスロット	盗難対策のためケンジントンロックなどのセキュリティワイヤーを取り付けることができます。
⑩	スピーカー	接続された機器の入力音声を出力します。右側にも同様にスピーカーがあり、ステレオスピーカーとして機能します。

## 入出力ポート説明



AUDIO OUT	音声出力ポートです。イヤフォン、ヘッドフォン、外部スピーカーへの接続に使用します。
DP	Display Port 1.2に対応した入力ポートです。Display Port ケーブルの接続に使用します。
HDMI 1 HDMI 2	HDMI 2.0 (HDCP2.2) に対応した入力ポートです。HDMI ケーブルの接続に使用します
DC IN	付属アダプターの接続に使用します。 ※付属アダプター以外のアダプターを使用しないでください。

## キーパッド説明



①	電源ボタン	モニター電源の ON/OFF を切り替えます。 このボタンの左隣にインジケーター・ランプがあります。
②	メニュー ボタン	OSD メニューを表示させます。 また、メニュー表示時は戻るボタンとしても使用します。
③	ソース ボタン	入力ソースセレクトメニューを表示します。 また、メニュー表示時は選択ボタンとしても使用します。
④	左 ボタン	音量を上げます。 メニュー表示時は左または上ボタンとして使用します。
⑤	右 ボタン	音量を下げます。 メニュー表示時は右または下ボタンとして使用します。

## OSD メニュー説明

画質調整	明るさ	明るさを 0~100 の間で調整ができます。
	コントラスト	コントラストを 0~100 の間で調整ができます。
	BLACK LEVEL	黒色の表現を 0~100 の間で調整ができます。
	ピクチャーモード	画面表示の色調を用途に合わせて変更できます。
	DCR	DCR モードの ON/OFF 切り替えができます。 ON にするとソフトウェア処理でコントラスト比を向上させます。
	シャープネス	シャープネスを 5 段階で調整できます。
画面調節	アスペクト比	アスペクト比の設定を変更します。  ワイドまたは 4 : 3 から選択できます。
色設定	色温度	色温度の変更ができます。  ユーザー設定を選択すると赤・緑・青の調整が可能になります。
	赤	色温度の項目でユーザー設定を選択している場合、 赤色をそれぞれ 0~100 の間で調整ができます。
	緑	色温度の項目でユーザー設定を選択している場合、 緑色をそれぞれ 0~100 の間で調整ができます。
	青	色温度の項目でユーザー設定を選択している場合、 青色をそれぞれ 0~100 の間で調整ができます。
画質設定	言語	OSD メニューの表示言語設定ができます。
	OSD 水平位置	OSD メニュー表示の水平位置を 0~100 の間で調整できます。
	OSD 垂直位置	OSD メニュー表示の垂直位置を 0~100 の間で調整できます。
	OSD 時間設定	OSD メニューの表示時間を 5~60 秒の間で調整できます。
	OSD 透明度	OSD メニュー表示の透明度を 0~100 の間で調整できます。

リセット	リセット	各設定を初期化します。
	自動電源オフ	自動電源オフ機能の ON/OFF を設定します。  最後にボタンやリモコンでの操作をおこなった時から設定した時間（分） 経過した際に本体の電源が OFF になります。
	HDR MODE	HDR 機能の設定ができます。  Auto : 自動で HDR 機能切り替えをおこないます。  2084 : HDR 機能を常に ON にします。  Off : HDR 機能をオフにします。  ※入力信号ソースが HDR 機能に対応しているか事前にご確認ください。
その他	入力ソース	入力ソース選択ができます。  Auto : 入力ポートを自動で切り替えを行います。  DP : Display Port 入力に切り替えます。 (DP v1.2 に対応)  HDMI1 : HDMI1 入力に切り替えます。 (HDMI2.0&HDCP2.2 に対応)  HDMI2 : HDMI2 入力に切り替えます。 (HDMI2.0&HDCP2.2 に対応)
	ブルーライト軽減	ブルーライト軽減機能を 0~100 の間で調整できます。
	音量	音量を 0~100 の間で調整ができます。
	Free Sync	Free Sync 機能の ON/OFF 切り替えができます。  (パソコンが本機能に対応していない場合は OFF にしてください。)
	オーバードライブ	オーバードライブ機能のオン/オフ切り替えができます。  オンにすることで応答速度を向上させます。

※DCR 機能やピクチャーモードなど設定を変更すると、それにより設定変更できなくなる項目があります。



-  電源のON/OFFを切り替えます。
-  入力ソース選択メニューを表示させます。
-  ミュート機能のON/OFFを切り替えます。
-  メニュー表示時、上ボタンとして使用します。
-  メニュー表示時、下ボタンとして使用します。
-  音声のボリュームを下げます。  
メニュー表示時、左ボタンとして使用します。
-  音声のボリュームを上げます。  
メニュー表示時、右ボタンとして使用します。
-  選択ボタンとして使用します。
-  HDR機能を切り替えます
-  クロスヘアターゲットマークを画面に表示します。
-  ピクチャーモードを切り替えます。
-  OSDメニューを表示させます。
-  戻るボタンとして使用します。
-  アスペクト比を切り替えます。

## 仕様

液晶パネル	パネルタイプ	TFT 31.5 型ワイド / VA パネル / LED バックライト / 光沢
	最大表示解像度	3840 × 2160 @60Hz
	画素ピッチ(mm×mm)	0.181(H) × 0.181(V)
	表示色	1.073G (10 bit)
	視野角度	水平 178° 垂直 178°
	最大輝度	300 cd/m <sup>2</sup>
	コントラスト	1000:1 (Typical)
	応答速度	9.5ms GtG (オーバードライブ ON 時 8ms)
映像入力端子		HDMI 2.0 (HDCP 2.2) × 2 Display Port 1.2 × 1
音声	スピーカー	3W × 2 (ステレオ)
	音声出力	ステレオミニジャック φ3.5mm
電源入力		24V 2.75A
専用アダプター		24V 2.75A
消費電力	通常使用時(オンモード)	約 66W
	待機時	約 1W
チルト角		約-5° ~ +15°
VESA マウントインターフェイス		100mm × 100mm (ネジサイズ:M4x10mm)
外形寸法(約)	スタンド含む	724 (W) × 510 (H) × 254 (D) mm
	スタンド除く	724 (W) × 422 (H) × 60 (D) mm
本体重量(約)	スタンド含む	8.05 kg
	スタンド除く	7.4 kg
使用温度条件		0°C~40°C
使用湿度条件		10%~85% (RH)
保証期間		1 年間